

別紙1

避難所開設運営訓練概要

1 訓練の目的

各種災害に備え、市と自主防災組織の連携強化及び避難所運営体制の確立を目的として、避難所開設・運営担当職員と各自主防災組織が合同で防災倉庫の確認や感染症等に対応した避難所運営手順を確認し、円滑な避難所開設ができるよう訓練を実施する。

2 日時及び場所

日 時 令和5年7月29日（土）午前8時30分から午後0時30分まで
場 所 避難所 23箇所（小学校22箇所及び中里小中学校）

3 参加者

日立市、自主防災組織

4 訓練の重点ポイント

今回の訓練は、休日の9時00分に地震が発生したと仮定し、市職員、自主防災組織が同じ時系列で訓練を実施することで、下記の災害時における初動体制の再確認を行いうものとする。

- (1) 災害発生時の初動体制の確立 → 職員収集、避難所開設手順の確認
- (2) 感染症対策に考慮した避難所運営 → 防災備蓄倉庫の確認、避難所運営手順及び避難者動線の確認
- (3) 資機材の検証（タブレット、IP無線機、Wi-Fi環境確認等） → 情報収集・情報伝達

5 訓練項目

内 容

訓練イメージ

避難所開設運営訓練

- 避難所開設担当職員及び避難所運営班による初動対応訓練
- 感染症対策を考慮した運営訓練
- 担当職員と自主防災組織による避難所運営訓練
- 資機材取扱い訓練
- 避難所レイアウト図上訓練



訓練全体スケジュール

別紙2

時 間	種 別	内 容		
		市職員（各避難所）	自主防災組織（各避難所）	事務局（本部）
9:00	発災	地震発生【震度6強：津波なし】（防災無線により訓練放送実施）		
随 時	参集訓練	○【開設担当職員】は、自宅等から直ちに避難所に向かい、避難所の開設を行う。 ○【避難所運営班】は、あらかじめ本庁で待機しており、避難所運営パック等必要物品をもって避難所へ向かう。	○9:30までに避難所に集合	○全職員へ参集メール配信（アンケート付き） ○（仮）災害対策本部を設置する。
		○【開設担当職員】は、到着後、参集メールの報告用アンケートに必要事項を入力して送信する。 ○【避難所運営班】は、到着後、IP無線機又は電話で本部へ報告。 ※基本的にIP無線機を使用する。	○避難所に到着	○報告用アンケート及びIP無線機での報告を確認し、参集状況を把握する。
9:30	開設訓練 通信訓練	○顔合わせを実施する。 ○ZOOMを接続する。 ○市職員と自主防災組織が協力し、備蓄倉庫内の確認及び避難所開設を行う。（受付やパーテーション等を設置する。） ○避難者受け入れ準備が完了したら、本部にて開設準備完了の報告をする。	○IP無線機による情報伝達 ○ZOOMを接続し、災対本部（仮）へ伝送	
10:20	資機材取扱訓練	○市職員と自主防災組織が協力して、発電機、投光器、蓄電池、簡易トイレ等の備蓄資機材の取扱い訓練を実施する。	○各避難所での資機材設置状況をZOOMにて適宜確認する。	
10:30	避難所レイアウト 図上訓練	○市職員と自主防災組織が意見交換を行いながら、各避難所の実情に合わせた避難所のレイアウト図面を作成する。		
11:00	意見交換会	○市職員と自主防災組織で今回の訓練や地域防災について意見交換を行う。 ○すべての訓練が終了したら本部へ報告		
11:25	挨拶	○ZOOMにて事務局から挨拶	○挨拶（課長）	
11:30	撤収	○市職員と自主防災組織が協力し、使用した資機材を備蓄倉庫レイアウトのとおり収納する。	○避難所閉鎖指示	
11:45	撤収完了	○避難所を施錠し解散する。 ○本部へIP無線機にて避難所閉鎖、解散の報告をする。	○解散	○避難所閉鎖の報告を受ける。 ○すべての避難所運営班の帰庁を確認し訓練終了。
12:30	訓練終了	○開設担当職員は現地解散。 ○避難所運営班は、物品等を防災対策課へ返却し、解散。		

◆開設避難所及び担当部一覧

No.	学校名	担当部
1	田尻小学校	○市長公室 ○議会事務局 ○監査委員事務局
2	助川小学校	
3	日高小学校	
4	宮田小学校	○総務部
5	仲町小学校	
6	会瀬小学校	
7	河原子小学校	○財政部
8	大久保小学校	
9	中小路小学校	○生活環境部
10	中里小中学校	
11	滑川小学校	
12	油縄子小学校	
13	諫訪小学校	○保健福祉部(保健師を除く)
14	塙山小学校	
15	金沢小学校	
16	水木小学校	
17	櫛形小学校	○都市建設部
18	豊浦小学校	○産業経済部 ○農業委員会 ○会計課
19	成沢小学校	
20	久慈小学校	○上下水道部
21	坂本小学校	
22	大沼小学校	○教育委員会
23	大みか小学校	

※小学校22箇所、小中学校1箇所